

『誰もが安心して暮らせる廿日市を考えるつどい』

はいかいSOSネットワーク講演会・認知症サポーター養成講座

認

知症の人、家族を支えるために私たちにできること

「認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を実現するために、認知症の人、その家族を地域や関係機関がつながり、支えて行くことが大切です。現在、地域で開催されている認知症サポーター養成講座。認知症の人の応援団となる「認知症サポーター」を通じて、私たちにできることは「何か？」ということをお皆さんと共に考えて行くための講演会を次のとおり開催します。



日時

平成22年9月9日(木) 13:00~15:00

場所

日本赤十字広島看護大学 ソフィアホール
(廿日市市阿品台東1番2号)

<第一部> ☆介護劇「認知症の人と地域住民のひとコマ」

認知症のおばあちゃんと地域の人、警察官、認知症サポーター等のやりとりの一場面を手作りの劇でお届けします！

<第二部> ☆シンポジウム みんなで目指そう！～認知症になっても地域で暮らせる廿日市～

家族、地域、支援機関それぞれの立場から、思いをお話しいただき、現状や課題の共有から、これから私たちにできることを会場の皆さんと一緒に考えたいと思います。

<シンポジスト> 家族の立場から 廿日市市大野認知症の人と家族の会

地域の立場から 認知症サポーター養成講座受講者

支援機関の立場から はいかいSOSネットワーク協力機関

廿日市市社会福祉協議会



(認知症サポーターの印)

<座長> 日本赤十字広島看護大学
地域看護学 教授 飯村 富子 さん

※(参加費無料) この講演会には、手話通訳・要約筆記があります

※当日はJR阿品駅より、会場までのシャトルバスを運行します。

共催；日本赤十字広島看護大学・廿日市市認知症の人と家族の会・廿日市市大野認知症の人と家族の会・認知症になっても安らぎのある廿日市市をつくる市民の会・はいかいSOSネットワーク会議・廿日市市認知症キャラバン・メイト連絡協議会準備会・廿日市高齢者ケアセンター・廿日市市民生委員児童委員協議会・廿日市警察署・廿日市市(高齢介護課・健康推進課・地域包括支援センター・市民活動センター・消防本部)・(社福)廿日市市社会福祉協議会

後援；中国新聞社(予定)・FMはつかいち(76.1MHz)・西広島タイムス

お問合せ…廿日市市社会福祉協議会 TEL 20-0294/FAX 20-1616